

進路だより



令和8年度 1月8日(木)
東京都立鹿本学園校長 堀江 浩子
(進路指導部 山村綱哉)

第3号

今回は2学期に行われた進路に関する行事や、制度に関すること、進路先施設などの情報をお届けします。

障害者就労支援フェア

12月9日(火)は、江戸川区障害者就労支援センターと江戸川区の通学者が通う特別支援学校(白鷺・江東・鹿本)の共催で第18回江戸川区障害者就労支援フェアが行われました。毎年、雇用フェアではハローワークが中心となって障害者雇用を行っている企業の合同面接会や江戸川区障害者福祉課の方による福祉説明会、江戸川区にある事業所(生活介護、就労継続B型、A型、就労移行支援)や江戸川区内にある障害者雇用を長年行っていただいている企業の方も参加し、事業所の概要などブースを設けて行っております。それぞれの事業所に直接見学に行くのは大変かと思いますが、こういった機会に足を運んで、お話を伺ってみてはいかがでしょうか。次年度は12月11日(金)と12日(土)に、場所は同じく船堀タワーで行う実施予定です。

昨年度に続き、肢体不自由教育部門 準ずる教育課程の生徒も参加し、自分たちで気になった事業のブースを見て回ったり、企業側の御厚意で模擬面接を行っていただきました。

また、今年度は知的障害教育部門中学部3年生の一部の生徒(Aグループの生徒)も参加しました。友達と一緒にブースを見て回り、担当の方から事業所の概要の説明を聞いたり実際に事業所で取り組んでいる作業の一部を体験させてもらったりしました。初対面の人と会話するので生徒は緊張した様子でしたが、丁寧な言葉を使って受け答えをすることができました。



N部門中学部1・2年生の保護者へ 令和8年度学科説明会のお知らせ

都立特別支援学校の職能開発科(江東特別支援学校、足立特別支援学校など)や就業技術科(水元小合学園など)へ入学する場合、**学科説明会**に参加した後に、**個別説明**を受けたいうえで、**入学者選考を受験**する必要があります。

江東特別支援学校 職能開発科

「中1・中2対象 学科説明会」

・令和8年2月27日(金)

9:30~11:30(授業見学有)

13:30~15:30(授業見学有)

の2回となっております。

どちらも受け付けは、令和8年1月9日(金)9時~令和8年2月24日(火)16時までとなっております。

「入学を検討されている方」

江東特別支援学校のHPよりお申し込みください。(今回の学科説明会を受けても、次年度入学を希望する場合にはもう一度新たに令和9年度入学希望者の学科説明会を受ける必要があります。御注意ください。)

水元小合学園 就業技術科

「中1・中2対象 学科説明会」

・令和8年2月6日(金)

・令和8年2月17日(火)

どちらも10:00~12:00です。

足立特別支援学校 職能開発科

「中1・中2対象 学科説明会」

・令和8年2月13日(金)

9:50~11:40です。

都内全域に職能開発科、就業技術科がありますので、詳しくは東京都教育委員会のHPを御覧ください。

わの会

令和7年10月4日(土)に本校第一体育館にて第19回「わの会」(同窓会)が実施されました。

総勢100名以上の方の参加がありました。「じゃんけん大会」や「二十歳を祝う会」などのイベントがあり、大変盛り上がりました。又、江戸川区内の障害者施設が生産しているグッズが景品としてプレゼントされました。

歓談タイムでは、懐かしい友達に会ったり、保護者同士の交流があったり、昔の先生に会ったりと楽しい時間を過ごしていました。

終始和気あいあいとした雰囲気の中での「わの会」となりました。

「わの会」とは江戸川養護学校40周年を機に発足したOB会が端となり発足した同窓会です。江戸川養護学校、江戸川特別支援学校、鹿本学園の卒業生とこれまでかかわった教職員の有志が会員となり、年1回同窓会を開催しています。

江戸川区鹿本育成会について

この度、鹿本育成室は老朽化にともなう公共施設の再編成をおこなうべく施設として令和8年度をもって閉室します。そして建物の再建築工事などの準備期間を設けたのち、新たに障害のある子どもが主役になれる拠点として機能を充実して生まれ変わる予定です。

令和9年3月31日までは継続して支援を実施します。利用されている方に関しては江戸川区内の児童発達センター等、他の事業所への引継ぎや相談を丁寧に実施していかれます。

御不明点は下記までお問合せ下さい。

【問い合わせ先】
こども家庭部保育課育成室支援係
電話：03-5662-9022

ウィルの家

人工呼吸器など医療的ケアが必要かつ重度障害や神経難病等をお持ちの方向けの「半一人暮らし」や「一人暮らしに向けた練習」をする医療介護対応型シェアハウスです。現在、江戸川区瑞江(2026年10月予定)と千葉県松戸市みのり台(2027年1月予定)に開設の為の準備をしています。対象者としては「経鼻栄養、気切、人工呼吸器、点滴等の医療的ケアの必要な方」「重度の障害や神経難病をお持ちの方」「18歳以上」となっております。将来ご希望の方を含めて受付を開始しております。

ご相談はLINEから→

24時間お問い合わせ



運営はWyL株式会社(HP: <https://wyl.co.jp/>)になります。

バリアフリー情報サイト「らくゆく」



東京都チャレンジプラス TOPPAN 株式会社が行っているサービスです。お出かけした時のトイレや駐車場などのバリアフリーに関する情報を検索することができます。スマートフォンや、パソコンでの利用が可能です。

下記QRコード・URLからアクセスできます。

<https://rakuyuku.com/>



【東京都チャレンジプラス TOPPAN 株式会社】

凸版印刷株式会社の特例子会社です。障害をもった方が数多く社員として働いています。

しろひげ在宅診療所

江戸川区に拠点を置く、しろひげ在宅診療所は「あたりまえの幸せをご自宅で」という理念のもと、通院が困難な方に対して訪問診療を24時間365日体制で提供しています。訪問診療以外にも訪問看護や介護・福祉事業、地域福祉事業を通じて地域を包括的に支援しています。

• 患者様の価値観を尊重

医療者の都合ではなく、患者様やご家族が望む「生き方」「幸せのあり方」を大切にしています。

• 専門的な医療を自宅で

呼吸管理、疼痛コントロール、感染症治療など、病院並みの医療を在宅で提供。

• 対話を大切にしています

患者様やそのご家族や地域の方々と「患者様の幸せ」創りの為、対話しながらサポートしています。

• 常勤スタッフによる安心対応

医師・看護師が全員常勤で、夜間・休日も患者様の状態に応じたきめ細やかな対応が可能です。

• 地域とのつながり

診療所では、ケアマネジャーや訪問看護師、薬局、リハビリ職などと連携し、患者様とご家族を支える「江戸川しろひげモデル」を構築。さらに、ひきこもり支援や就労支援など、医療を超えた社会貢献活動にも力を入れています。

所在地：東京都江戸川区東瑞江 3-55-11
受付時間：8:00～18:00（月曜日～土曜日）
（訪問診療は24時間対応）
公式サイト：<https://shirohige.clinic>

保護者学習会

11月27日（木）に本校第一体育館にて『「親なきあと」に向けていまからできること』というテーマで保護者学習会が行われました。一般社団法人ウイステリアサポート協会代表理事 石井 文恵様から、卒業後やその後の生活のイメージ、準備できることとは何か、いろいろな制度やサービスに関する情報収集、親子のそれぞれの自立に大切なことなど、実体験をまじえてとても分かりやすくご講義していただきました。学ぶことが多くあった時間になりました。

ひげぞーおもいでファクトリー

今年の10月にオープンした「ひげぞーおもいでファクトリー」は、障がいや就労に不安を抱える方々をサポートする施設です。ここでは、働くことを通じて自信を育てることを目指し、カフェ運営や軽作業など、さまざまな活動が行われています。

【カフェで広がる笑顔】

施設の1階には、レトロな雰囲気のカフェ「ひげぞーのおもいとコーヒーファクトリー」が併設されています。看板メニューは、じっくり焼き上げる つぼやきいもと、香り豊かな自家焙煎コーヒー。利用者の皆さんが接客や調理を担当し、地域の方々との交流も生まれています。

【働く力を育てるプログラム】

就労継続支援 B 型：軽作業やカフェ業務を通じて、働く楽しさを体験できます。

就労移行支援：ビジネスマナーや面接練習など、一般就労に向けたサポートが充実。

医療法人社団しろひげファミリーが運営しているため、健康面のサポートも安心です。



所在地：東京都江戸川区江戸川 6-32-58
カフェ営業時間：平日 10:00～15:00
定休日：土日祝
公式サイト：<https://higezo-factory.com>

